



MARS JOURNAL^{VOL.} 36

第50期・年次報告書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

感謝の50年、成長し続ける100年企業へ

株主・投資家の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

アミューズメント関連事業の主な販売先であるパチンコ業界は、娯楽の多様化や少子高齢化による業績の悪化で閉店・廃業するパチンコホールが増える一方で、資金力のあるパチンコホールは新規出店やM&Aを進め、二極化が進んでいます。スマート遊技機の導入に伴い、周辺設備の更新需要は活発化しており、当社グループのスマート遊技機専用「スマートユニット」を中心としたトータルシステムの販売は好調に推移いたしました。

自動認識システム関連事業は、新製品の販売が計画を下回ったものの、自動化・省人化及びDXの実現には欠かせないキーデバイスの一つとして需要は高く、巻き返しを図ってまいります。

ホテル・レストラン関連事業は、国内観光や外食需要が回復し、インバウンド需要も好調に推移しております。ホテル事業では稼働率重視から客単価重視へシフトし、価格戦略を進めてまいりました。今後はインバウンド需要の更なる取り込みやダイナミックプライシングを推し進めるとともに、ブランド力の向上に努め、収益の改善を図ってまいります。

当社グループは、既存事業の強化を図りつつ、M&Aの活用や新事業の創出で事業領域を広げ、持続的な成長と企業価値の向上を図ってまいります。

株主還元政策につきましては重要な経営課題のひとつであり、配当性向30%を目標に安定した配当を実施することに重点を置いております。以上の方針により、2023年度の1株当たり年間配当金は150円としております。また、2024年度につきましては9月13日に創立50周年を迎えることから、株主の皆様への感謝の意を込めて創立50周年記念配当50円を実施し、1株当たり年間配当金195円(配当性向40.5%)とする予定です。

「不易流行」という言葉のように昔から変わらない伝統的なものを守りつつ、時代の変化に応じて新しいものを取り入れ、100年続く企業を目指して成長し続けてまいります。

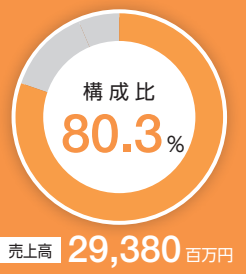
株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも一層のご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社マースグループホールディングス
代表取締役社長 松波 明宏

当期の業績

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、経済・社会活動の正常化が進み、個人消費やインバウンド需要の回復等、緩やかな回復基調で推移する一方で、長期化する海外情勢、資源価格の高騰、円安の進行による国内物価の上昇等、景気の先行きは不透明な状況が続きました。そうした中、当社グループはお客様の「満足」を勝ち取るために新たな付加価値の追求をしまりました。当連結会計年度の業績は、売上高365億75百万円(前期比79.8%増)、営業利益116億94百万円(同183.4%増)、経常利益125億円(同164.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益85億85百万円(同173.0%増)と創業来最高の業績となりました。

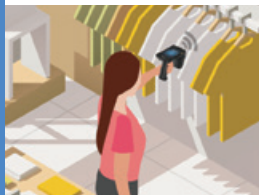
アミューズメント 関連事業



主な販売先であるパチンコ業界は、レジャーの多様化や少子高齢化による遊技人口の減少により経営が困難になったパチンコホールの閉店が増加する等、厳しい経営環境が続いている中で、スマート遊技機(スマートパチンコ・スマートパチスロ)の需要は高まっており、周辺機器の設備更新は好調に推移いたしました。

スマート遊技機専用ユニット「スマートユニット」を中心としたトータルシステムでの提案・販売のほか、新紙幣の発行に合わせてソフトウェアのバージョンアップや機器の入れ替え等を促進した結果、アミューズメント関連事業の売上高は293億80百万円(前期比119.3%増)、セグメント利益は115億75百万円(同192.1%増)となりました。

自動認識システム 関連事業



自動認識システムは、幅広い分野で活用されており、今後も新技術の導入や用途の拡大等、市場の更なる成長が期待されております。当社グループでは特にFA市場、物流市場、アミューズメント市場、健診市場を中心に提案販売活動を実施し、新製品の画像処理システム「MoMaVi(モマビ)」や固定式コード&ビジョンシステムのほか、健診業務のDXを実現するクラウド健診システム「macmo(マクモ)」の新バージョンをリリースし、製品・ソリューションの拡販に努めてまいりました。

この結果、自動認識システム関連事業の売上高は、49億43百万円(前期比3.6%減)、セグメント利益は4億50百万円(同28.2%減)となりました。

ホテル・レストラン 関連事業



ホテル業界ならびに外食業界は、国内観光や外食需要が回復に転じ、インバウンド需要も急速に回復してきましたが、その一方で深刻な人手不足や原材料価格の高騰が懸念されています。ホテル事業では、マーケティング戦略や価格戦略を展開し、収益の向上に取り組みました。レストラン事業では、昨年7月にマースガーデンウッド御殿場内のイタリアンレストラン「フェニーチェ」がリニューアルし、今年3月には「和匠 博多松月」がリブランドオープンしました。

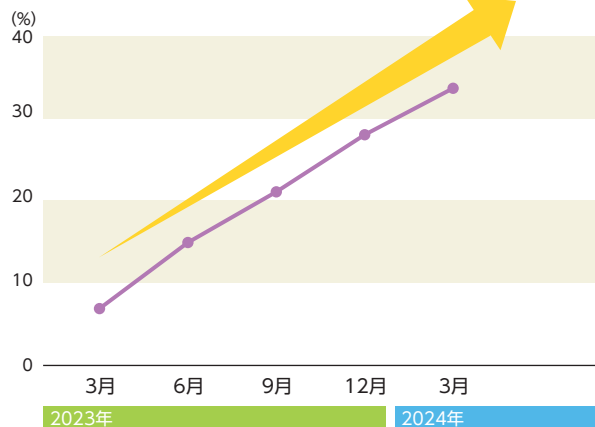
この結果、ホテル・レストラン関連事業の売上高は、22億51百万円(前期比23.4%増)、セグメント損失は1億2百万円(前期は2億40百万円のセグメント損失)となりました。

スマートユニット販売 が好調に推移

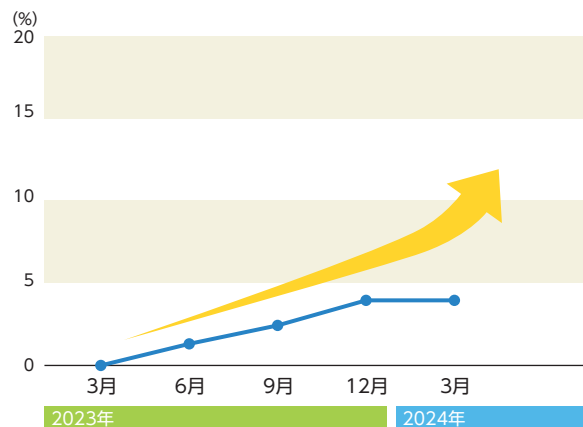
2022年11月のリリース以降、次世代型のスマート遊技機は、社会と業界が抱える課題に大きく貢献できる遊技機として市場でも高く評価されています。特に、スマートパチスロは順調に導入が進んでいます。それに伴い周辺機器の設備投資が積極的に行われ、当社が提供しているスマートユニットを中心としたシステムの販売は好調に推移しました。



スロット市場におけるスマートパチスロ設置比率
(2022年11月より導入)



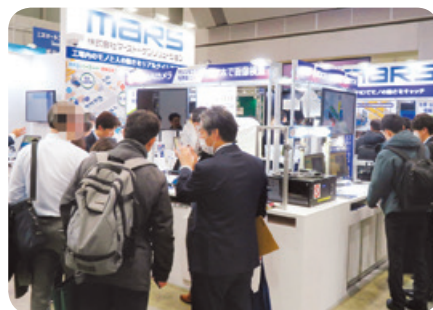
パチンコ市場におけるスマートパチンコ設置比率
(2023年4月より導入)



自動認識システム関連事業

第8回スマート工場EXPO 2024出展

マーストーケンソリューション(MTS)は、2024年1月24日から26日までの3日間、東京ビッグサイトで開催された『第8回スマート工場EXPO 2024』に出展しました。



製品紹介



AI画像処理ソリューション

画像検査、OCR等製造DXに最適ソリューション MoMaVi/VisAI-Edge



UHFフォーク

RFIDを活用し、入出荷作業を効率アップ



Run Point / MRU-F5100JP

モノがどこにあるのか見える化して現場作業を効率化



MCV-F1000

バーコード読取、画像検査、OCRを1台で実現するハードな現場に耐える専用機

ホテル・レストラン関連事業



「和匠 博多松月」 リブランドオープン!

2024年3月1日に「松月亭 博多中洲店」が、「和匠 銀座松月」の姉妹店として「和匠 博多松月」に店名を変更し、コンセプトも新たにリニューアルオープンいたしました。

社会貢献・健康経営

マースグループの社会貢献 マース奨学財団の活動に賛同

2023年度採用実績 **30大学57名** ※2017年設立から累計で317名の採用となりました。

公益財団法人マース奨学財団は、品行方正、成績優秀でありながら、経済的理由から修学が困難な学生を奨学援助することで、将来グローバル社会に貢献し得る有用な人材の育成支援を行っています。当社グループは、この活動に賛同し支援しています。

マースグループの健康経営 2023年度認定実績



7年連続7回目の認定



4年連続4回目の認定



4年連続4回目の認定



2年連続2回目の認定

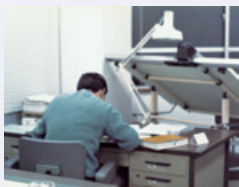


マースグループ **50**年のあゆみ

当社は2024年9月13日に創立50周年を迎えます。お客様と共に、この50年を歩めたことに感謝し次の50年も「FRONTIER SPIRIT」を胸に、お客様満足を追求めたいします。これからも価値ある製品とサービスを提供してまいりますのでマースグループにご期待ください。

○ 1974年 9月

東京都新宿区において、各種電子機器の設計・試作並びに製造・販売を目的として株式会社マースエンジニアリング(現:マースグループホールディングス)を設立



○ 1980年 8月

遊技場向け景品管理システムを開発し、販売を開始



○ 1989年 10月

静岡県御殿場市に東富士工場を開設



1974
設立

創立～**1980**年代

○ 1993年 11月

日本証券業協会に株式を店頭登録

○ 1996年 8月

パーソナルシステムを開発し、販売を開始

○ 1996年 9月

東京証券取引所市場第二部上場

○ 1996年 12月

本社屋が完成し、本社を移転 不動産管理及び総合リース業を目的とした株式会社マースコーポレーションを設立



○ 1998年 10月



ビジネスホテル業を目的とした株式会社ホテルサンルート博多(現:マースプランニング)を設立し、1999年6月にサンルート博多(現:マースガーデンホテル博多)を開業

第三者管理を行うカード管理会社として株式会社カード情報管理センター(現:マーストークンソリューション)を設立

○ 1999年 8月

プリペイドカード事業としてのサイクルカードシステム(K1)の販売を開始



1990年代

○ 2000年 7月

パチンコ周辺機器に技術インテック(現:マースウイ)の傘下に入る

○ 2000年 9月

東芝ケミカル株式会社からに関するRFID事業を譲受

○ 2001年 9月

東京証券取引所市場第一部上場

○ 2006年 2月

パーソナルPCシステムを開発し、販売を開始

○ 2008年 4月

第三者管理事業の株式会社マースネットワークスを設立

○ 2009年 12月

株式会社東研と業務及び資本提携

株式会社マースグループホールディングスとグループ会社を1本の大樹に見立てています。創立からずっと変わらない幹・根はマースグループホールディングスを表し、大きく広がっていく葉・花・実はグループ会社を表しており、「不易流行」という言葉のように昔から変わらない伝統的なものを守りつつ、時代の変化に応じて新しいものを取り入れ、100年企業を目指し成長していく願いが込められています。

開発力のある株式会社ウ
ンテック)が当社グループ

ICカード・無線タグの製造



2010年10月

マースガーデンウッド御殿場が開業



2012年2月

株式会社マーステクノサイエンスが株式会社東研を
吸収合併し、株式会社マーストーケンソリューションに
商号変更

2014年7月

福岡博多に海鮮処松
月亭開店、東京銀座
に鉄板焼銀明翠GIN
ZA開店



2018年10月

純粋持株会社へ移行し、株式会社マースグループホ
ールディングスに商号変更
アミューズメント関連事業を株式会社マースエンジニア
リングに新設分割

2020年4月

アミューズメント関連事業の販売強化のため、3社体制へ
株式会社マースシステムズが株式会社マースシステムズ
東日本に商号変更、株式会社マースシステムズ東海並び
に株式会社マースシステムズ西日本を設立

2022年11月

スマート遊技機対応ユニットを開発し、販売を開始



2024年3月

創業来過去最高の業績を達成
To the “NEXT STAGE”

2000年代

2010年代

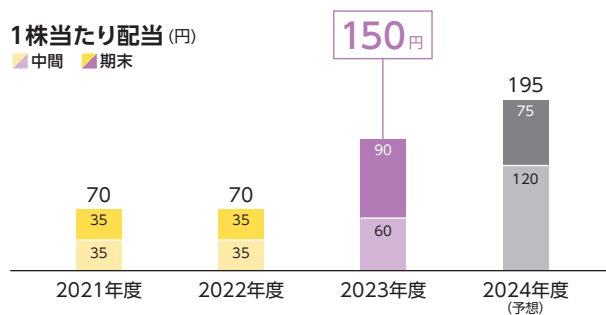
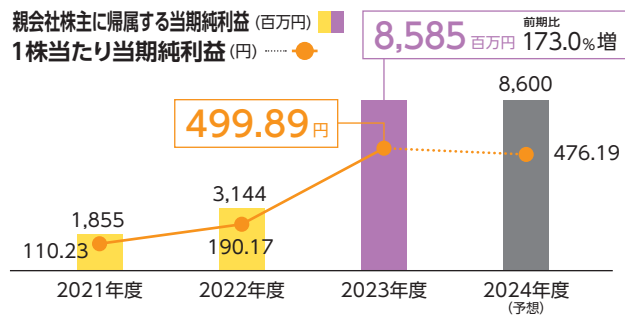
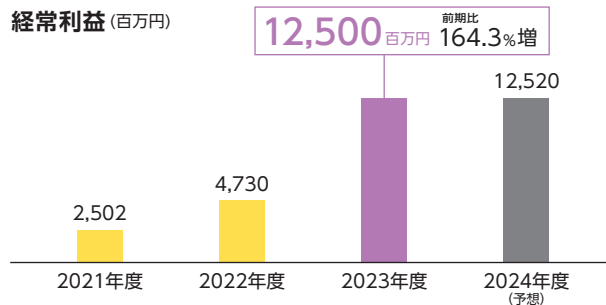
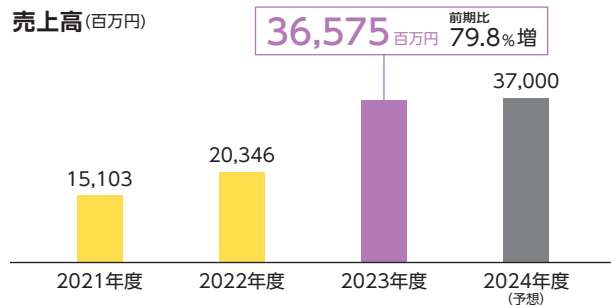
2020年代

Consolidated Financial Highlights

連結財務ハイライト

主要財務データ

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度予想
売上高	15,103 百万円	20,346 百万円	36,575 百万円	37,000 百万円
営業利益	1,578 百万円	4,126 百万円	11,694 百万円	11,700 百万円
経常利益	2,502 百万円	4,730 百万円	12,500 百万円	12,520 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,855 百万円	3,144 百万円	8,585 百万円	8,600 百万円
1株当たり当期純利益	110.23 円	190.17 円	499.89 円	476.19 円
総資産	60,135 百万円	63,922 百万円	83,956 百万円	—
純資産	54,241 百万円	56,307 百万円	71,254 百万円	—
1株当たり純資産	3,221.26 円	3,429.37 円	3,975.65 円	—
1株当たり配当	70.00 円	70.00 円	150.00 円	195.00 円 (創立50周年記念配当50.00円含む)



マースグループは、アミューズメント関連事業を中核事業として以下の子会社で構成され、アミューズメント関連、自動認識システム関連、ホテル・レストラン関連の3つの事業を展開しています。

持株会社

株式会社 マースグループホールディングス

アミューズメント機器
製造販売事業

株式会社 マースエンジニアリング



金属加工事業
株式会社 マーステクノファクトリー



アミューズメント機器
販売事業

株式会社 マースシステムズ東日本

株式会社 マースシステムズ東海

株式会社 マースシステムズ西日本

自動認識・
X線関連事業

株式会社 マーストークンソリューション



自動認識関連事業(中国)
マーストークン(上海)

関連会社(タイ)
Freewill-Mars Tohken

リース販売・
不動産事業

株式会社 マースコーポレーション

株式会社 マースコーポレーション

データ管理・
ネットワーク事業

株式会社 マースネットワークス



メカトロニクス事業

株式会社 マースウインテック



ホテル・
レストラン関連事業

株式会社 マースプランニング

Mars Garden Hotel
HAKATA



株式及び会社情報

株式の状況

(2024年3月31日現在)

発行株式数及び株主数

発行可能株式総数	6,762万株
発行済株式の総数	2,272万株
株主数	13,889名

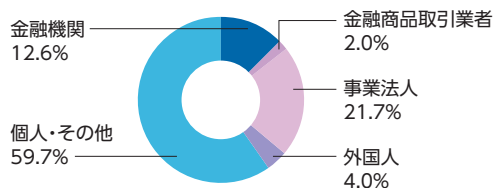
大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
㈱イー・エムプランニング	2,170	9.55
光通信㈱	1,562	6.88
日本スタートラスト信託銀行㈱(信託口)	1,467	6.46
松波明宏	680	2.99
㈱きらぼし銀行	663	2.92
村上貴輝	641	2.83
㈱日本カストディ銀行(信託口)	560	2.47
松波廣和	550	2.42
松波香代子	550	2.42
公益財団法人マース奨学財団	500	2.20

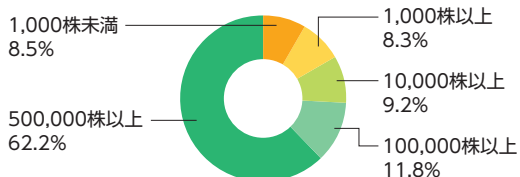
※上記の他、自己株式が4,800千株あります。

所有者別分布状況

(2024年3月31日現在)



所有株数別分布状況



会社概要

(2024年3月31日現在)

商号	株式会社マースグループホールディングス (Mars Group Holdings Corporation)	
本社所在地	〒160-0022 東京都新宿区新宿一丁目10番7号	
設立年月日	1974年9月13日	
主な事業	グループ会社の統括・管理	
資本金	7,934,100,000円	
従業員	640名(連結ベース)	

役員

(2024年6月26日現在)

代表取締役社長	松波 明宏	常勤監査役	名取 満郎
取締役	秋山 学	監査役(社外)	吉田 茂夫
取締役	高橋 文治	監査役(社外)	寺脇 由紀
取締役	小平 尚		
取締役(社外)	洞口 治夫		
取締役(社外)	山下 善久		

グループ会社

(2024年3月31日現在)

● アミューズメント関連事業

(※は非連結会社)

- 株式会社マースエンジニアリング
- 株式会社マースシステムズ東日本
- 株式会社マースシステムズ東海
- 株式会社マースシステムズ西日本
- 株式会社マースコーポレーション
- 株式会社マースネットワークス
- 株式会社マースウインテック
- 株式会社マーステクノファクトリー*

● 自動認識システム関連事業

- 株式会社マーストークンソリューション
- 株式会社マーストークン(上海)*

● ホテル・レストラン関連事業

- 株式会社マースプランニング



マース探検にGo!

Stage — 24 アミューズメント関連事業のトレンドをご紹介します

アミューズメント関連事業におけるパチンコ業界では、2022年11月よりスマートパチスロ(スマスロ)が導入されました。パチンコホールではスマスロを中心に設備投資を強化し、パチンコ(P)からスロット(S)への入替工事が積極的に実施されています。そこで今回は、「パチンコ業界のトレンド」についてご紹介します。

PからSへの
変更工事とは?

パチンコホールでは、スマートパチスロを中心にPからSへの入替、Sの増台工事などが積極的に行われ、スロットの設置比率が高まっています。

パチスロ比率が拡大



今までの
設置比率は
Pがメイン



Sの比率
がUP



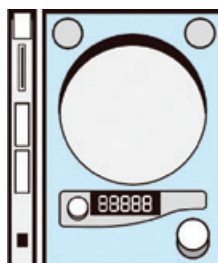
パチンコホールにおけるPとSの割合



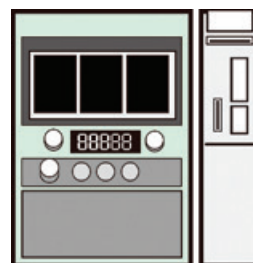
パチンコホールにおけるPとSの割合



パチンコ



スロット



PからS工事

遊技機やユニットに加え、紙幣搬送システムや島設備などの工事が必要になります。

マースの領域

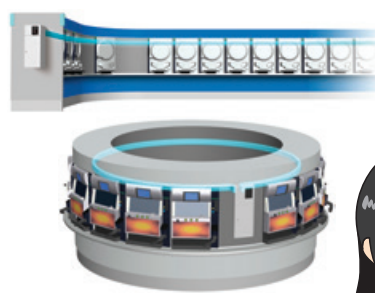
PからS工事に伴い、当社ではスマスロやパチスロ機に接続する「ユニット」や「Air紙幣搬送システム」を中心とした製品をパチンコホール様に提供します。



左右どちらも設置可



ユニット



Air紙幣搬送システム



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日（中間配当を実施する場合）

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関
株主名簿管理人
事務取扱場所
（郵便物送付先）
（電話照会先）
（インターネットホームページURL）

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-782-031
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といえます。）を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告により、当社のホームページに掲載します。
URL <https://www.mars-ghd.co.jp/kessan/index.html>
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載します。

上場証券取引所 東京証券取引所

株主様ご優待のご案内

3月31日現在、100株以上保有の株主様に
下記のご優待をご用意しております。

100～499株

QUOカード



500～999株

3,000円相当の地方特産品
（カタログより選択）



1,000株～

5,000円相当の地方特産品
（カタログより選択）



カタログに同封の専用ハガキにてお申込みください。

お申込み締切日 2024年8月31日（当日消印有効）

株主ご優待に関するお問い合わせ先（6月26日より開設）
株主様優待事務局 ☎0120-230-213

MARS

株式会社 マースグループホールディングス

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-10-7

TEL.03-3352-8555(代) URL:<https://www.mars-ghd.co.jp/>

